

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため健診時期を変更します」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、令和2年6月予定の集団健診、各医療機関での個別健診（がん検診を含む）を中止とさせていただきます。

7月以降の健診については現在のところ実施予定ですが、感染拡大の状況によっては延期または中止となります。ご予約いただいております皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、感染拡大防止のためご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年度の健診 こう変わります！

新規！

その① 胃がんリスク検査 (ピロリ菌抗体検査等)をはじめます

胃がん検診を受ける方に限りますが、胃がんの原因の可能性ともなるピロリ菌の抗体検査等が、受けられるようになります！

対象者：40歳～70歳まで
(ピロリ菌抗体検査受診歴・ピロリ菌除菌歴のある方を除く)
問診の結果、医師から受けることが適当でないと判断された場合は受けられません

条件：胃がん検診とセットで受けること（要予約）
(この検査は、胃がんにかかる危険度（リスク）を調べるもので、胃がんの有無を診断するものではありませんので、胃がん検診も必ずお受けください)

検査方法：採血による血液検査
(ヘリコバクター・ピロリ抗体、ペプシノゲン検査)

検査場所：胃がん検診の会場（集団・個別）

費用：無料（個別の胃カメラ検診は2,000円）

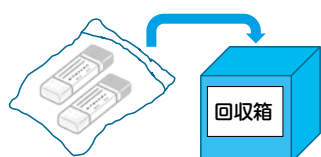
結果：結果が陰性の方も、胃がんなどのリスクがゼロになるわけではありません
定期的に胃がん検診を受診することが必要です
検査の結果、治療の必要があった場合は医療機関を受診してください



変わります！

その② 大腸がん検診の受診方法 (容器受け取りと提出方法)が変わります

- (1) 健診会場で容器を受け取る
- (2) 指定日までに便を容器に採取する
- (3) 指定日に回収場所へ提出する



変わります！

その③ 個別健康診査のできる 医療機関が増えます

昨年まで個別健康診査は町内7医療機関で実施していましたが、赤碓診療所とマリ医院でも健康診査を受けていただけるようになりました！